

# かけはし



発行：峡南教育事務所地域教育支援スタッフ

所在地：南巨摩郡富士川町鰺沢771-2

TEL:0556-22-8154 FAX:0556-22-8144

HPでも御覧になれます。 <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-mk/index.html>

## 平成29年度 所長あいさつ

### 峡南教育事務所 所長 渡辺 勝



渡辺 勝 所長

新年度を迎えて1か月が過ぎました。皆様におかれましても、それぞれの立場で新たなスタートを順調に切られたことと思います。今年度の峡南教育事務所は、所長、次長、総務スタッフ、地域教育支援スタッフ、学校教育スタッフの計10名にスクールソーシャルワーカー、若手教員グローアップ事業アドバンスティーチャーを加えて、総勢13名です。それぞれの担当において、峡南教育事務所管内の各町教育委員会、幼稚園・保育所、小中学校、高等学校と連携・協力を密にとりながら各種業務の目的達成に向け、鋭意努力して参りますので、御支援、御協力をお願いいたします。

さて、昨年度末に新しい指導要領が告示され、幼稚園においては平成30年度、小学校32、中学校33、高等学校34と年度を追って順に全面実施されていきます。それに備えて、今年度は周知・徹底の年になります。特に小学校では、高学年に教科としての外国語が導入されることへの対応について、各学校でのカリキュラムマネジメントが求められています。また、今回の改訂から、内容だけでなく、学び方についても授業改善の視点として「主体的・対話的で深い学び」を提唱するなど、各学校におけるまさに主体的な取組が求められています。

一方で、教職員の多忙化や長時間労働についても大きな課題としてクローズアップされてきました。文科省の調査によると、過労死ラインを超える長時間勤務の常態化が明らかになっています。山梨県でも後藤知事が先頭に立って「仕事と生活の“こびっと！”両立宣言」を示し、働き方改革に取り組み始めました。県教育委員会でも、教職員の多忙化改善に今年度から本格的に取り組み始めました。

現場に求められるものが増えていく中で、多忙化改善にも取り組まなければならないという大変難しい課題です。しかし、働きやすい職場づくりには、すでに取り組みされていることと思います。それらを見直し、さらに効果的なものにする地道な取組をさらに推進されることを期待しています。

県の出先機関として、皆様が一番近くにいるのが教育事務所です。今後とも連絡・連携を密にして、協力しあえる関係でありたいと考えています。今年度も1年間よろしくお願いいたします。

#### かけはし149号の誌面

- p1 教育事務所長あいさつ
- p2 ことぶき勸学院入学式・進級式、  
峡南教室開講式
- p3 身延清稜小学校・下山小学校入学式  
平成29年度研究推進校紹介
- p4 連載特集記事についてのお知らせ  
教育事務所新スタッフ紹介

# 平成29年度 ことぶき勸学院 入学式・進級式



平成29年4月14日、コラニー文化ホールで、ことぶき

勸学院の6教室の1年生184名(内 峡南教室30名)の入学式、2年生166名(内 峡南教室24名)の進級式が盛大に挙行政されました。守屋守学院長



守屋守 学院長(県教育長)

峡南教室2年生

【山梨県教育長】の入学許可、式辞に続き、後藤齋山梨県知事(代理 吉原美幸 副知事)の祝辞をいただきました。「歓迎のことば」では、2年生を代表して峡南教室の佐久間徹さんが、勸学院生活での学びの豊かさを、新入生に伝えました。式終了後には、テレビ山梨ディレクターの名執瞭子氏による、「取材から見えた いきいき人生」と題した講演会が開催されました。名取氏ご自身が番組取材を通して地域の高齢者から学んだことを、映像を交えて御紹介いただき、充実した人生を送るための多くの示唆をいただきました。

## ことぶき勸学院 峡南教室開講式

勸学院峡南教室の開講式が、4月25日(1年)、28日(2年)に南巨摩合同庁舎で開催され、渡辺勝峡南教育事務所長から「激励のことば」が、1、2年生54名に贈られました。担当の小林一徳先生から「和気あいあいとした雰囲気の中で、向学心に燃え、豊かな学びを共有し、想い出に残る勸学院生活を送りましょう。」と、あいさつがあり、生徒さんは気力溢れる笑顔で応えていました。



↑ 1年開講式  
→ 2年開講式



渡辺勝 所長

小林一徳 先生

## 下山小学校・身延清稜小学校 入学式

4月7日に、身延町内の下山、下部、原の3校が統合した「下山小学校」と、久那土、西島の2校が統合した「身延清稜小学校」の入学式が各小学校の体育館で行われました。下山小は19名の新入生を迎え全校児童数は112名に、身延清稜小は9名の新入生を迎え全校児童数は75名となりました。上級生に手を引かれて入場した緊張気味の新入生は、在校生から歓迎のことばと美しい歌声で激励されました。新生小学校の今後の活躍を感じさせる、躍動感溢れる入学式でした。各小学校は旧下山小・西島小校舎を使用します。



山下一雄 校長



吉野哲夫 校長





手話スピーチ



手話劇の発表

手話コミュニケーション部(顧問 小澤伸英先生)は、差別のない心豊かな社会の実現をめざし、聴覚障がい者への理解と魅力ある手話の普及に努めています。生徒の意欲を引き出すために、人のために立ち感謝される喜びを味わわせる活動を行っています。

その一環として、東北復興地ボランティア活動として、3月18日(土)と19日(日)の2日間、宮城県仙台市および名取市を14名で訪問しました。活動の目的は、「復興地の皆さんを元気づけること」と「現地の状況を知り、今できることは何かを考える機会とする」です。

1日目は、仙台市荒浜地区の災害状況を見学し、黙祷を捧げました。また、宮城県聴覚障害者情報センターへ寄付をするとともに、入所の皆さんに手話劇を披露しました。

2日目は、名取市箱塚屋敷の仮設住宅を訪れ、清掃活動(周辺のゴミ拾いや集会場の掃除)を行った後に、仮設住宅で生活する方々(聴覚障がい者)と交流の時間をもちました。手話によるスピーチを行い、自作の手話劇「つながる(人と人)」を演じ、手話歌を発表し、楽しい時間を過ごしました。復興地の皆さんを元気づけることができました。

参加した生徒は、「自分たちの手話劇で、仮設住宅の人たちが喜んでくれたのが一番うれしい」「緊張したけれど、観ていた皆さんと一緒に手を合わせてくれてうれしかった」「自分から活動するというボランティアの意識がわかった」という感想を持ちました。

今年度も復興地でのボランティア活動を予定しています。

## 平成29年度 研究推進校 紹介

平成29年度を中心に、文部科学省、山梨県教育委員会等の研究指定を受けて、教育活動に取り組んでいる管内の小・中・高等学校の事業を紹介します。

### 研究推進校一覧

事業名	期間	推進校及び公開日
英語教育強化地域拠点事業(国)	27~29	市川三郷町内全小・中学校、市川高校
コミュニティ・スクール導入等促進事業	29・30	南部中学校、増穂南小学校
幼児教育振興事業(県)	28・29	睦合小学校
豊かな心をはぐくむやまなし道徳教育研究推進事業(県)	28~30	鰍沢小学校(公開日 10/27)
小中連携研究協議会	29~	六郷小学校、六郷中学校
地域で取り組む学校元気アップ事業	29	万沢小学校
身延南部地域中高連携推進検討委員会	25~	身延中学校、南部中学校、身延高校
初任者研修実習校*計5回 授業研究開催	29	栄小(初回6/9)、三珠中(初回7/7)
早川町センター校	28~30	早川中学校

## ◎連載特集記事についてのお知らせ

平成26年度から「峡南地域の名産食材・名物郷土料理」に着目して、19回連載しました。「地域の食材」を連載特集としたのは、「食」の今日的な話題性（学校での食育教育、食の安全性、世界文化遺産としての和食、家庭における食事の役割）が高いこと、また、地域に偏りなく掲載対象を選定できるという観点からです。取材する中で各地域の食生活改善推進員さんの活動を取り上げ、好評をいただきました。平成29度も引き続き「峡南地域の名産食材・名物郷土料理」を連載特集します。昨年度（平成28年度）

第144号（6・7月号） 南部町「お茶」と南部町食生活改善推進委員会	第145号（8・9月号） 富士川町「きのこ」と富士川町食生活改善推進委員会	第146号（10・11月号） 市川三郷町「レインボーレッド（キウイフルーツ）」と市川三郷町食生活改善推進委員会
第147号（12・1月号） 身延町「あけぼの大豆」と身延町食生活改善推進委員会	第148号（2・3月号） 早川町「エゴマ」と早川町食生活改善推進委員会	今年度予告 第150号（6・7月号）市川三郷町「桑茶」と市川三郷町食生活改善推進委員会

今年度は、次号の第150号から連載を始める予定です。



## ◎峡南教育事務所スタッフ紹介

平成28年度末の人事異動により、3人の新メンバーを迎え、新たな気持ちで業務をスタートしました。「総務スタッフ」「地域教育支援スタッフ」「学校教育スタッフ」の3部門で子どもたちの健やかな成長を支援します。どうぞよろしくお願ひします。

### ☆ 教育事務所業務のあらまし ☆

- 町教育委員会の指導・助言及び町教育委員会との協力
- 町立学校の教育環境整備についての助言
- 学校・家庭・地域社会の連携の推進
- 教育行政に関する相談及び子どもの教育相談
- 教育に関する広聴及び広報
- 県立高等学校教育改革に関する連絡調整
- 県費負担教職員の人事についての連絡調整
- 県費負担教職員の給与、旅費、児童手当、研修
- 社会教育、文化財
- 学校教育の指導助言
- 学力向上対策の実施
- 学齢児童生徒の就学指導
- 教科書採択事務の指導助言
- 学校保健、給食、安全指導



峡南教育事務所 職員一覧			新任
所長		渡辺 勝	
次長		鷹野 和也	☆
総務	主査	横澤 忍	
		齋藤 敬子	
地域教育支援	主幹・社会教育主事	石原 正英	
	副主幹	小林 久美	☆
学校教育	地域学力向上推進幹	笠井 安秀	
	指導主事	渡辺 安人	
	指導主事	村松 章史	
	指導主事	渡邊 賢	☆
スクール・ソーシャル・ワーカー		瀧田 恵子	
		甲斐 江美	
アドバンス・ティーチャー		伊藤 稔	

## 情報提供のお願い

地域教育情報紙「かけはし」は、学校・家庭・地域の連携を深め、社会教育と地域教育の充実発展に貢献することを目的としています。皆様の情報を募集しています。特色ある取組や機関の連携事例等、御紹介ください。今年度も従来同様の編集に努めますので、御愛読をお願いします。

峡南教育事務所地域教育支援スタッフ 所在地：南巨摩郡富士川町鯉沢771-2  
TEL:0556-22-8154 FAX:0556-22-8144